

令和5年9月定例記者会見要旨

開催日時 令和5年9月15日（金）午前10時30分 302会議室

（総務部長）皆さんこんにちは。ただいまより9月の定例記者会見を開会します。よろしくお願ひします。

（市長）今年度も半分が経過するというところで、議会の9月定例会も来週の水曜日に閉会を迎えます。日頃から諏訪湖記者クラブの皆さんにはお世話になりありがとうございます。来月の日程等、ご説明したいと思います。

10月1日に「くらしいきいきエコフェスタ」がございませう。9時30分から正午まで、会場は文化センターと保健センターで行います。今年も生活・環境・健康の3分野について、合同で各種団体・企業等による活動紹介や展示を行うこととなっております。第27回諏訪市環境フェアは、12ブース、14団体の皆さんが参加して下さることになっていませう。先着300名様に景品プレゼントの企画がございませう。スタンプラリーでスタンプを集めながら会場を回るといふ企画で、子供たちも喜んでいただけるのではないかとおもいます。第42回諏訪市消費生活展は、8ブース、9団体の皆さんが参加して下さいます。テーマは「みんなで考える、住み続けられるまちづくり」といふことで、目下課題となっているエコや農産物のこと、詐欺被害については寸劇が用意されていませう。劇団諏訪かりんといふ諏訪防犯協会連合会女性部が作っている劇団が、文化センターの入口で寸劇を披露して下さることになっていませう。第43回諏訪市健康まつりは、保健センターで13ブース、13団体の皆さんが参加して下さいます。一部整理券を配布する健康チェック等がございませう。整理券の配布場所は保健センター前で、9時15分から配布を開始して整理券がなくなり次第終了となります。整理券が必要になるコーナーは、諏訪赤十字病院の動脈硬化検査や歯科医師会のフッ素を塗って歯を丈夫にしよう、歯と口の健康相談、はり灸マッサージ師会の無料マッサージ体験、看護協会諏訪支部の骨盤底筋体操体験、諏訪市食生活改善推進協会のバッククッキング体験がございませう。ぜひ多くの皆さんに集まっていたきたいと思っております。

10月11日午後4時から第41回ニムラ舞踊賞の授賞式及び祝賀会がございませう。授賞式は図書館で行い、祝賀会はホテル紅やに会場を移します。6月20日に選考委員及び推薦委員から挙げられた候補者の中から選考し、7月31日にニムラ舞踊賞運営委員会において正式決定されました。受賞された福田一雄さんは、長年バレエ舞台のマエストロとして活躍されてきた方であり、現在9月11日から22日まで駅前交流テラスすわっちゃオでパネル展を行っております。9月25日から10月11日まで市役所のロビーに場所を移し、その活躍を見ていただくことになっていませう。この方は、1993年5月に第15回ニムラ舞踊賞受賞記念特別公演として、岡谷市カノラホールにおいて、諏訪交響楽団の演奏のもと、牧阿佐美バレエ団による白鳥の湖が公演されたときに指揮をされた方でもあり、ご縁のある方です。70年以上にわたり、日本のバレエ界において指揮者、音楽監督、作・編曲者として、多くの若い指揮者を指導、育成し、その振興に貢献していませう。指揮者の方が受賞されるのは今回が初めてになります。15時に新村英一のお墓参りをいたしまして、16時から授賞式となります。

10月15日に「令和5年度秋の全市一斉清掃」を実施いたします。ボランティア団体、周辺住民の皆様と合同ですので、当日は各地区でもそれぞれ一斉清掃が行われますが、当市と諏訪市衛生自治連合会が主催する湖畔の清掃につきましては、午前7時～8時に分散して清掃を実施するために、開会式や閉会式は行わず、用具等は事前に各団体に配布して、団体ごとに清掃を開始し、流れ解散とします。臨時ごみステーションは、ガラスの里前から北澤美術館前まで全12ヶ所に設置いたしますので、清掃していただいたごみはそこに集めていただく形で実施いたします。前回第一生命さんと包括連携協定事業を行い、参加者の活動量に応じて第一生命さんが慈善団体に寄附を行って下さいました。こちらも第2回目で協賛していただくこととなります。ご賛同いただける方は、第一生命保険（株）「健康第一」アプリをダウンロードして利用者登録をしていただくと、アプリ内

の歩数計の歩数を活動量として換算して寄附をします。今回はこども食堂へご寄附いただきました。

再来月になりますが、11月19日に「ともに生きる諏訪セミナー」を開催します。事前申込制で10月10日に申込みがスタートしますので、ここで皆様にお知らせしたいと思っております。これは当市と市民団体の「いきいき市民推進チーム☆輝くSUWA」の共催になります。「自分らしく生きる～夢を追い続け～」というタイトルで、諏訪市出身のタレント藤森慎吾さんに語っていただき、講演の後フリートークを用意させていただきました。800人を定員として事前申込制、申込みが定員を超えた場合には抽選となります。ながの電子申請サービスを利用いただき、10月10日から25日の申込期間中にエントリーをいただくこととなります。対象者は諏訪市在住者、在勤者、在学者の方に限らせていただきます。多くの皆様のご参加を楽しみにしております。

(10月の日程説明等)

- 第75回諏訪市スポーツ祭 開会式
10月 7日(土) 午前8時00分 201会議室
- 老岐市勝本港まつり
10月15日(日) 終日 長崎県老岐市
- 第50回諏訪市社会福祉大会
10月15日(日) 午後2時00分 総合福祉センター
- 諏訪圏工業メッセ2023
10月19日(木) 午前9時00分 岡谷市民総合体育館・テクノプラザ岡谷
- 諏訪市立四賀小学校150周年記念式典
10月20日(金) 午後2時00分 四賀小学校
- 神話の縁結び かみがたりネットワーク総会
10月21日(土) 終日 島根県出雲市
- 第3回諏訪湖祭実行委員会
10月24日(火) 午前11時00分 浜の湯
- 諏訪市おとしよりの集い
10月31日(火) 午後1時30分 総合福祉センター

広報・情報取得に関するアンケート調査結果についてです。今回令和5年度の市民満足度調査にあわせて、広報・情報取得に関するアンケート調査を実施いたしました。調査項目といたしましては、情報の取得方法、広報紙「広報すわ」、当市ホームページ、諏訪市が運用するSNS、行政チャンネル「かりんちゃんねる」について、その他自由記載を項目としてお伺いいたしました。世代によって取得するツールが異なっていることが明確になる等、このアンケート結果によって市民の皆さんの情報の取得方法等を把握することができました。結果はホームページに公表することになっております。詳細につきましては、秘書広報課広報戦略係に結果の報告書がございますので、取材をいただきたいと思います。

ゆかり市長の出張トークについてです。今まで市民との情報共有でゆかり市長のまちかどトークを毎年行ってきましたが、子育て世代等なかなか都合を合わせられない皆さんもいらっしゃるということで、日にちは設定させていただきますが、テーマや場所等は活動する団体やグループの皆さんの事情に合わせ、私が出かけて直接意見交換を行う趣旨で開催するものです。日程について令和5年12月19日は午前中のみ、令和6年1月29日と2月7日は原則として午前10時～午後8時30分の間で1時間程度を目安とします。希望される団体は、11月1日から受付を開始しますので、お申込みいただきたいと思います。多くの皆さんにエントリーしていただくことは大変ありがたいことですが、重複したり調整しなければならなくなった場合には、テーマや人数等によって選考させていただきます場合があります。

新型コロナウイルスのワクチン接種についてです。9月4日から10日の諏訪圏内の新規陽性者数は1定点医療機関当たり21.75人であり、前週と比べて少し減少しましたが、依然として高い水準にあります。8月29日に長野県が県下全域に発出した医療警報は継続中です。諏訪市のホームページでも、手洗いや手指消毒、換気、マスクの着用、外出の自粛、ワクチン接種の検討等について市民への協力を呼びかけています。新型コロナウイルスワクチン接種は9月20日から「XBB1.1系統対応1価ワクチン」による「令和5年秋開始接種」が始まります。当市では諏訪市医師会、諏訪赤十字病院等関係団体との連携、協力によって、9月25日から市内21医療機関で個別接種、集団接種は10月7日から諏訪赤十字病院で開始します。対象者は初回接種（5歳以上：1・2回目接種、生後6ヶ月～4歳：1～3回目接種）を完了したすべての方で、接種券は高齢者から発送させていただくをご理解いただきたいと思います。前回の接種を見送ってお手元に接種券のある方はその券を使用することが可能ですが、わからないときは新型コロナ感染症対策室へ問い合わせをお願いいたします。令和6年3月31日までの間に1人1回接種することができますが、過去年末年始に感染拡大が見られることから、できれば12月までに接種を受けることをお勧めしております。接種に関しては本人の意思で判断をすることになっておりますので、接種を受けていない人に対して差別的な対応がされないことがないように引き続きメッセージを発信してまいります。

続いて諏訪湖オータム花火のインフォメーションになります。9月30日をスタートとし、10月7日、14日、21日、28日の土曜日の5日間、午後6時から約10分間湖畔公園前、諏訪湖初島から打ち上げる花火となります。オータム花火とあわせて、諏訪市飲食店オータムクーポンがスタートします。エントリーされた飲食店をご利用いただいた皆さんの飲食代金2,000円（税込）ごとに500円の次回使えるクーポン券を進呈します。クーポン券は取扱店とタクシー乗車にもお使いいただけるものになっております。有効期限は令和5年11月30日までです。

記者との質疑応答

○10月1日付の組織変更について

（記者）生涯学習課に新たに文化芸術担当課長を置く目的は。

（市長）生涯学習課はご存知のように文化センターを抱えており、駅前のすわっチャオはオープンして5年目になっております。扱う課題については将来を見越した計画も見えておまして、そうしたことの対応に向けて、より機動的に仕事を進める意図で組織を再編しております。

（副市長）一言で申し上げますと、文化センターの改修を中心とした今後の生涯学習関連の再編に向けた組織強化が大きな目標であります。具体的にはここで文化センターに1人増員します。これは第一歩になります。生涯学習課は、1人の課長のもとに多くの係がありますが、生涯学習課長が担当する係と文化芸術担当課長（担当参事）が担当する係と、係を二つに分けることによって、文化センターを担当する課長がより文化センターに注力できることを目的として組織再編をしたところ です。来年の4月以降も、さらに工夫を凝らして考えていきたいと思っています。

○映画「悪は存在しない」について

（記者）ベネチア国際映画祭での受賞についての受け止めは。

（市長）怪物に続いて、諏訪圏フィルムコミッションが仲介する映画が、また大きな映画祭で受賞されることを大変嬉しく思っています。場所は岳麓がメインだったと聞いておりますが、諏訪市の親子がエキストラで出演されており、大変良い経験になったのではないかと思います。子供たちや市民にとっても良い刺激になっていると思っております。監督やスタッフの皆さんには、心からお祝いを申し上げたいと思います。

（記者）観光連盟として諏訪シネマズ認定という考えはあるか。

（市長）基準があって、フィルムコミッションや6市町村で取り組んでいることですので、しっかりと確認した上で、その時には発表させていただくということだと思います。

○ゆかり市長の出張トークについて

(記者) 初めて実施するねらいは。

(市長) ゆかり市長とまちかどトークは、市民の皆さんに知っていただきたいことをインフォメーションしたり、その時に課題となっているテーマをこちらからセットしてお伝えする形になります。設定する時間は夜が多いので、地域によっては夜参加できない皆さんもおられるのではないかと、あるいは主体的にグループで市長の話を知りたい、意見交換したいという思いを持っておられる皆さんもいらっしゃるかと思います。そのための時間を取ってくださいとなっても、市長のスケジュールはかなりタイトで対応が難しいことも多いので、事前に予定を空けて時間やテーマを自由に決めていただき、指定された場所に私が出張していきます。より多くの皆さんの要望に対応できるのではないかと思います。市民の皆さんと相互理解を深めていくことも非常に重要なことであり、新たにこうした機会を作らせていただいた次第です。

(記者) 意見を市政運営に生かす考えはあるか。

(市長) メール、あるいは総会、懇談会等の場で市民の皆さんからいろいろなご意見をいただきますが、それは大いに参考にさせていただいていますし、同じように受け止めさせていただきます。

○諏訪圏工業メッセ2023について

(記者) 今後諏訪市で開催できるようになるか。

(市長) 諏訪湖イベントひろばで開催したいとの強い要望があることは聞いておりますし、今は建屋が老朽化していて危険なためクローズしておりますが、地質の調査や土地の形状のことなど順次対応を進めていきます。その先には、イベントひろばのエリアでまた工業メッセが開催できるようにしたいと思っております。

(総務部長) 以上をもちまして9月の定例記者会見を終了します。どうもありがとうございました。